

広報 ふじかわ

3月号

47. 3. 20 発行

No. 140

町のメモ

人口	47. 3. 1. 15,493人
増減	先月より +24人
男	7,632人
女	7,861人
世帯数	3,603世帯
面積	31.09km ²

富士川町 企画課



松千代保育園での生活発表会

普段子どもを預っている、町内の四つの保育園は、園内で子どもたちが生活している姿を父兄に見せようと、恒例の生活発表会を、それぞれの保育園で二月下旬に行ないました。

子どもたちは、かわいらしい衣装を付けて、日ごろ習っている歌、遊戯、劇や楽器演奏を大勢の父兄の見ている舞台上披露。盛んな拍手を浴びていました。

さすがに五才児など、高年齢児は演技をじょうずにこなしていましたが、低年齢児になるにしたがって恥ずかしいのか、セリフを忘れたり、緊張のあまり泣きべそをかいたりしている子どももあり、親と子がいっしょになって、なごやかなうちにも真剣な眼差しで一日を楽しんでいました。

かわいい

生活発表会

スクールゾーンを中心に展開

春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動が、四月六日から四月十五日までの十日間展開されます。

今回の運動は歩行者、とくに新入学児童、園児および幼児の事故防止を目的としています。

この運動を成功させるための対策として、スクールゾーンを設置し、運動を推進します。

児童、幼児の通学時の交通事故は、近年少なくなっていますが、



関係者を点検するスクールゾーン

子どもたちは学校を中心とした生活圏をもち、事故の大半は帰宅後に起きています。この点を重視して、ウラ通りなどを含めた小学校周辺の半径五百メートル以内の住宅地をスクールゾーンに認定し、ゾーン内の通学路を重点に路側帯の標示横断歩道、ガードフェンス、道路照明など安全施設の整備、通学路標識の設置。違法駐車、道路不法占用物の排除。交通安全パトロール、街頭指導。社寺境内、空地など子どもの遊び場の確保を運動の重点目標にしています。

昭和47年度年間スローガン

とっさの時に、さけられ

ますかその運転で

ゆっくり待って、さっさと渡る

○子ども向けのもの

ああドッキリ、ファイなど

びだし、もうしません

①交通の輻辳する市街地

②国道など、交通ひんばんな幹線道路

③交通量が多いうえに、中員が狭く歩車道の区別がない道路、とくに危険が予想される道路

④子どもが遊ぶ住宅地、ウラ通りなどが多いところ

以上のようなことが、通学路や小学校周辺に多いところ。

なお、当町では本年度第一小学校周辺を認定することにしていきます。

全国では、一年間に当町の総人口に相当する一万五千人前後の人たちが交通事故で死亡しています

事故件数ではなんと、六十万件以上も発生し、事故問題で困っている人も大へん多くなっています

町内の交通事故相談所は四十三箇所、今年で五年目になり

10月10日に開設、今年で五年目になり

57件、四十六年68件と毎年増加していると共に

内容の複雑化、損害賠償請求も高額になり、さらに

最近では当事者はもちろん、第三者

からの保険、民事関係などの相談が増えています。

昨年の相談内容は、損害賠償請求関係54件、法令解釈関係10件、その他4件に別れ、種類別では、

死傷事故51件、物損事故3件、その他14件になり、相談者は被害者5人、加害者3人その他(第3者)14人です。

ひかれて地獄

ひいて地獄

損害賠償請求はどのような方法で求めればよいか、知っている人は案外少ないように思います。

肝心な法律の知識がないばかりに示談屋のいうまま、不当な賠償金で「ハンコ」を押し、果ては涙ほのお金で泣寝入りする被害者の例はよくあります。

被害者の「ひかれ損」をなくす

「不当な賠償請求」を防ぐ、悪質な示談屋から「交通事故当事者」を守するために開設している相談所を利用してください。

【相談日】 (毎月二回)

第二土曜日(午後一～四時)

第四土曜日(〃)

【相談場所】

役場一階住民相談室

【相談員】

氏原綾夫氏(元富士川派出所長)

昭和四十七年度町民交通傷害保険予付受付は、区長さんを通じてすでに、加入者を受け付けた(実施期間は、四月一日から一年間)

まだ加入していない方で希望者は、印鑑持参のうえ直接役場企画課までおいでください。

この保険は、一人、年四百八十円です。当町に住んでいる方ならどなたでも加入出来ます。

車両に乗っていて衝突したり、つい落した事故。また、歩いていて車両にはねられたり、ひかれた交通事故でケガをした場合に保険金が支払われます。支払われる保険金は、次のように十段階に分かれています。

加入者が事故があったときは、すぐに役場企画課まで連絡してください。

①死亡(事故のあった日から百八十日以内) 五十万円

②失明や片手または、片足を失なったとき(事故があった日から百八十日以内) 三十万円

③ケガをして、医師の治療を受けたとき

治療期間が六カ月以上六万円

〃 五カ月〃 五万円

〃 〃 〃

〃 〃 〃

〃 〃 〃

交通傷害保険に加入しましょう

亜硫酸ガス

1月から排出基準強化

町、芝川町)は、工場の煙突から出される亜硫酸ガス濃度(排出基準)が一段ときびしくなり、これまでの濃度の二分の一ちかく規制されて、一月五日から適用されています。

この基準を守るためには、工場は、硫黄分の低い重油を使うか、煙突を高くしなければなりません。町は関係工場に対して、基準を守るよう指導しています。

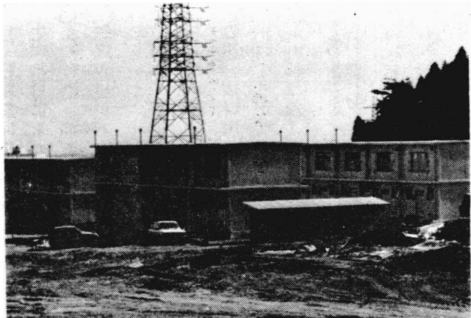
大気汚染情報

亜硫酸ガス自動測定機による一時間当り平均濃度、測定場所は第一中学校。

10月(46年)	0、0三二PPM
11月(〃)	〇、〇三〇〃
12月(〃)	〇、〇三三〃
1月(47年)	〇、〇二七〃
(環境基準は0、〇五PPM)	
フッ素ガス自動測定機による一時間当り平均濃度	
測定点(小池)	
10月(46年)	〇、〇二〇PPM
11月(〃)	〇、〇一八〃
12月(〃)	〇、〇一一〃
1月(47年)	〇、〇一三〃
測定点(第一小学校)	
10月(46年)	〇、〇二六PPM
11月(〃)	〇、〇一五〃
12月(〃)	〇、〇二二〃
1月(47年)	〇、〇三六〃

大気汚染防止法は、四十三年十一月一日に施行、四十四年二月からの法律に基づいて、わたしたちの健康を守るため、汚染のひどい地区を規制の対象に亜硫酸ガス(いわゆる酸化物)の環境基準が決められています。

さらには、四十六年六月二十四日からは県下全域が対象になり、汚染の程度に応じて規制段階が設けられました。



完成した大楽窪公営住宅

緑の都市づくりの協力を

四月一日から四月七日までの八日間、国土「緑化運動」が行なわれます。

経済の高度成長、国土の開発が進むにつれて人間の都市集中化が著しく、公害、過疎、過密、人間疎外の都市が形成され、緑化は破壊の一途をたどり、生活の場から緑が失なわれようとしています。この運動は、植樹祭、緑の羽根

公営住宅が大楽窪に完成

中之郷地先、大楽窪に公営住宅

募金を中心に緑化の普及啓発活動を行ない、人々の緑に対する意識を高めようとするものです。町では、千七百本の「緑の羽根募金」を学校を通じて実施。集まったお金は学校、公園など公共施設の緑化に使います。また、町内のボイースカウトもこの運動に協力、千四百本の「緑の羽根募金」を行ないます。

二十戸が完成しました。

この住宅は、プレハブ二階建てで、五戸が一棟になっています。

工事は、昨年九月に着工。二月十五日に完成しました住宅は一戸当り三十九・五平方メートルの二DKで、総工費二千七百七十五万円をかけて建てました。

この住宅入居者はすでに昨年募集。三月下旬から入居することになっています。これで、当町内にある公営住宅は百四戸になりました。

〃	四カ月	四万円
〃	三カ月	三万円
〃	二カ月	二万円
〃	一カ月	一万円
〃	一週間	五千元
〃	一週間未満	二千元

中小企業に

貸付資金を

県は、四十七年度中小企業設備近代化資金の貸付を次のように行ないます。

○貸付けの対象

原則として製造業を営む者が四十七年四月一日から四十八年三月三十一日までの間に、設備を設置しようとする場合

○貸付けの条件

貸付額 十万円～五百万円(ただし、設備価格の二分の一以内)

利息 無利子

償還 一年据置四年均等年賦(公害防止設備は十二年)

○申込みの方法

期間 四十七年四月一日～四月二十五日

申請書および詳しいことは、商工会(T E L 〇一128

〇)または県庁中小企業課(静岡・2512516)おたずねください。

通算年金制度が発足

なぜできたのか

国民年金制度が昭和三十六年四月にできたことにより、国民の誰もがいずれかの年金に加入できる。国民皆年金の姿ができてきた。老齢、死亡、病気によってひき起される生活の不安を防ぐことができるようになりました。

今までは会社、工場の厚生年金や、市町村役場などの共済組合をいくつが移り変えた場合、それぞれの年金制度の間につながりがない。そのため、個々の加入期間では老齢（退職）年金に結びつかないで、わずかな一時金しか支給されない。気の毒な人もたくさんありました。

こうした「かけ捨て」を防ぐために、その人が移り変った制度の加入期間を合わせて一定の年数を満せば、それぞれの年金制度から加入期間に応じて年金を受けられるようにしたのが、通算年金制度です。

通算される年金

通算老齢（退職）年金を受けるためには、それぞれの年金制度を合わせて一定の期間を満すことが

必要とされます。このことを「通算対象期間」といいます。

通算対象期間となるものは国民年金、厚生年金、船員保険、国家公務員共済組合、地方公務員共済組合、私立学校教職員共済組合、公共企業体職員共済組合、農林漁業団体職員共済組合の八つの公的年金制度の加入期間があります。

ただし、原則として一年未満の期間または、昭和三十六年四月一日以前で、一定の条件に合わない期間は除かれます。

○昭和三十六年四月一日以前の加入期間の取扱いは

- ・厚生年金と船員保険は、昭和三十六年四月一日以前の加入期間でも、同日以後に前記に八つの公的年金制度のいずれかに一月以上加入すれば通算対象期間となります。
- ・共済組合の場合は、昭和三十六年四月一日ですでに加入している制度の同日まで引続いている加入期間が通算されます。

受けられる条件

- ・国民年金、厚生年金など通算対象期間を合わせて二十五年以上ある場合。ただし、昭和五四年

月一日以前に生まれた人には、生年月日より二十五年が十年まで短縮されます。支給開始は国民年金が六十五歳、厚生、共済組合が六十歳からです。

・国民年金以外の公的年金にかかると通算対象期間が二十年以上ある場合は、国民年金を一年以上納付するか、または、免除期間があれば受けられる。

必要な手続き

- ・国民年金による請求をする場合は役場へ。厚生年金、船員保険共済組合の場合は管轄の社会保険事務所または、共済組合の所属する事務所へ国民年金手帳・被保険者証・組合員証・印鑑を持って手続してください。



沖繩の視察団に説明する中川町長

なお、詳しいことは役場国民年金係か、社会保険事務所へ相談して下さい。

国民年金

沖繩から視察団

二月二十九日に、はるばる沖繩から当町の国民年金業務を視察にやってきました。

視察団は、沖繩全土から精鋭十人が派遣、県から三人が案内人として同行。中川町長、望月住民課長の町勢、国民年金業務の現況説明に一生懸命メモを取り、とくに婦人会を通じて行なっている、当町独自の年金納付組織面には活発な質問がとんでいました。

沖繩では、国民年金が四十五年から発足したばかりで、本土との業務内容の差は大きく、本土の現状を視察しようという計画されたものです。この視察団は、二月二十八日に来県、二十九日に富士川町、三月一日に清水市を視察して帰郷しました。町村では当町だけの視察でした。

このあと、東名富士川サイバスターアで昼食、始めて見る富士山には、しばしの間見とれていました。



葉草、山菜を野山に採取し、川に魚を釣る行業が、以前に言う「楽しい」を通じて生きていくため必要な行為として、乞い求められる段階に達した世相である

町内の平坦地は、松野地区以外家屋が密集し庭すらないお宅も多い。が、しあわせなことに、わたくしたちは緑にめぐまれた広域な丘陵・小山をもっている。民有地も含めていうが、これは、富士川とともにわれわれの大きな財産であり、後代へ誇りをもち贈られる筋合のものだといえよう。

名川・富士川は無残に荒廃しており、清流を一会社に提供してしまつた先代の無知を嘆くべきだがわれわれ当代自身、愚を再演している。岸辺を清めて後代へ渡さねばならない。山への行業のときも決して荒さぬ、汚さぬこと、火の扱いに充分留意しよう。

わが手でなす・きゅうりを丸漬けた樽には、少し佳味が残っているが、秘蔵した山菜の塩漬はとうに底をついた。春宵、友と河原に酒を酌み、焼魚に舌鼓をうちつつ野田山への山菜採取行を思うとふくよかな生気が湧いてくる。

(A)

確定申告

まちがっていたとき

昭和四十六年分の確定申告は、三月十五日で終りまして、しかし確定申告をしたあとで内容がまちがっていたことに気づいた方は訂正することができます

その修正申告は、税務署から更正の通知があるまで、いつでも申告することができますが、なるべく早くした方が有利です。

つまり、税務署の調査を受けたあとで修正申告をしたときは過少申告加算税がかかりますが、自分でまちがいを発見して調査を受ける前に修正申告したときは、過少申告加算税はかかりません。

税額を多く計算していたとき
所得や税額の計算をまちがったため、税金を納め過ぎていたり、還付を受ける税金が少ないことがわかったときは、正しい税額なおすように「更正の請求」をすることになります。

訂正の手続についてお知らせします。

税額を少なく計算していたとき

所得や税額の計算をまちがって納めた税金が少なかったり、還付を受ける税額が多かったりしていることがわかったときは、「修正

申告」をして正しいものにすることができます。

この修正申告は、税務署から更正の通知があるまで、いつでも申告することができますが、なるべく早くした方が有利です。

つまり、税務署の調査を受けたあとで修正申告をしたときは過少申告加算税がかかりますが、自分でまちがいを発見して調査を受ける前に修正申告したときは、過少申告加算税はかかりません。

税額を多く計算していたとき
所得や税額の計算をまちがったため、税金を納め過ぎていたり、還付を受ける税金が少ないことがわかったときは、正しい税額なおすように「更正の請求」をすることになります。

更正の請求が出来るのは、昭和四十八年三月十五日までです。

更正の請求をすると、税務署で

その内容を調べて、納め過ぎの税金を返すことになっています。

確定申告を忘れていたとき
確定申告をしなければならぬ人が忘れていて、申告をしていなかったときは、期限後でも確定申告をすることができます。

この期限後申告は、税務署から決定の通知があるまでは、いつでも申告することができますが、なるべく早くした方が有利です。

つまり、期限後申告をしないで税務署から決定の通知を受けると税額の十％の無申告加算税がかかりますが、調査を受ける前に申告をしたときは、無申告加算税は税額の五％ですみます。

時計を寄付
先月号で詳解しました、二百年前の古民家（民俗資料館）は、老

民俗資料館に



人福祉センター前に完成しましたこの建物は、稲葉源一氏（八幡町）が提供したものです。

このほど付帯品として、同氏の家族で横山元次、稲葉宗一、芦川アイコ、金指ミエコさんの四氏が建物にマッチした古い型で、新しい時計（セイコー社、三十日まきタテ五十センチ、ヨコ三十センチの大きさ）を教育委員会に寄付しました。

同委員会は「さっそく適当な場所を決めて取りつける」といっています。

善意銀行寄託

(46・11・11・47・3・3)

三千七百五十円 商工会青年部
一万五千元

クリーニング組合庵原支部
二万三千円 鮎川竜雄 東町一
一万円 稲葉博 八幡町

四千元 サークルみつばち
百円 鮎川伸代 東町二
三千円 望月清治 八幡町

五千円 桐谷定雄 本通一
二千元 常盤静枝 木島
三万円 長谷川優 相生町

雑布八十枚 幸和会 幸町老人ク
着物その他十五点 斎藤和夫堺町
雑布七十枚 奉塔会 旭町老人ク

竹さお二十本、雑布四十二枚
福寿会 かぎあな老人ク

二月俳句会

小沢吼素人

春疾風無縁の墓の貧詩人

春疾風のあとに來る暖かな日々

を待つ、僧籍におられる作者の

しづかさがうかがわれる。

増井 冬木

独床や話せば壁の牙え返る

天野 たま

月さして納屋の餅花紅きさす

納屋に飾りつけられた小正月の

餅花一本、月光に映ゆるその紅

が美しい

法月 幸子

新菓を敷き白の座の定まれり

宇佐美裕子

聞きますます夫の寒林近づけり

寒夜の夜廻りに出かけた夫を案

ずる心が俳句になりました

木伏 八子

埃舞う風の速さの二月尽

宇佐美幸子

着ぶくれて横座の父へ走る吾子

影山 智子

寒満月菓の匂ひの田の広し

この蘭に、町民の皆さんの投句

をお願いして、俳句を愛するたく

さんのお友達ができることを望ん

でいます。南松野 影島宛または

文協事務局（役場内）へ、気軽に

ご投句ください。

文協理事 影島智子記

第二幼稚園

優秀園に選ばれる

幼児指導絵本「あそび」発行社主催の第十八回全国幼児画コンクールで、第二幼稚園の幼児が数人入賞、同園が優秀園として選ばれました。

このコンクールは、全国的な組織をもつ「あそび」発行社が毎年行なうもので、全国各保育園、幼稚園が、普段子どもの書いている絵画を十五点程度推せんして応募する方法をとっています。

優秀園は全国で十九園、県下では四園選ばれています。

同園はすでに第十三、十四回にも選ばれており、全国にその名を示しました。

作品は「子鳥・運動会・歩道橋の下を走るダンブ」など様々で、新静岡センター六階に二月十七日から二十三日まで展示されました。なお、入賞した幼児は次の通りです。

- 〔金賞〕望月史幸（南町）二幼
- 〔銀賞〕宇佐美貴司（大北町）
- 望月敏行（八幡町）
- 若月光博（新町四十九）一幼
- 〔銅賞〕望月信吾（南町）二幼
- 佐野 仁（大北町）



浜村裕子（清水町）二幼
小林靖彦（舟山町）一幼

新鋭古川くん初優勝

町民卓球大会

町体育協会卓球部（望月貢部長）主催、第十五回町民卓球大会は二月十三日八時半から、第一小学校体育館で行ないました。

各区や町内の事業所から、個人戦に七十人、団体戦には「区対抗八チーム、事業所対抗十チーム」が参加して熱戦を展開しました。

注目の男子個人戦は、連続優勝を続けている関原輝雄くん（宮町）と、古川和正くん（新町四十九）の間で行なわれ、結局日頃の練習量豊かな古川くんが初優勝を遂げました。結果は次のとおりです

〔区対抗〕

- 優勝（宮町チーム）
- 二位（東町チーム）
- 三位（本通三・四チーム）
- （幸町チーム）

美容と健康の増進に

婦人コーラスクラブ

四十五年七月から、自主的な婦人コーラスクラブが生まれて、活発に行なわれています。

このクラブは、根上純子さん（相生町）が中心となって、毎月二回土曜日の午後、第一幼稚園に会員三十人が参加。第二小学校長（土屋光春）の指導のもとに活動しています。

主に、婦人の美容と健康の増進を目的としていて、毎年、文化祭には美しいのを披露しています。なお、同クラブでは、同好のお母さんがたの参加を呼びかけています。希望者は、根上純子さん（相生町）までご連絡ください。

TEL 051-1929



おめでた

区名	出生児	保護者	続柄
木島	芦川美紀	清司	長女
〃	望月 聡	信男	二男
〃	丸山貴子	博康	長女
〃	天野敬雄	輝雄	長男
〃	綿引幸司	政人	〃
〃	斎藤貴子	勝巳	長女
〃	望月健司	広司	長男
〃	篠崎和巳	定	〃
上町	望月貴之	不二雄	〃
川坂	小松 努	義康	二男
四十九	土谷祐子	浩久	長女
〃	大石美寿	直彦	〃
〃	古川 薫	泰伸	〃
〃	浦田 勝	実	二男
〃	佐野進一	勝一	長男
宮町	稲葉 徹	光秋	〃
〃	望野和孝	誠一	二男
本通三	中川勝由	勝	長男
東町一	鈴木洋江	達弘	長女
〃	鈴木洋江	辰夫	二女
〃	清 千加	要	〃
南町	天野貴之	昇	長男
〃	大石友紀	祐司	長女
〃	富士見町藤川智徳	義生	二男
〃	佐野複美	肇	長女
八幡町	木伏英史	利廣	二男
〃	飯野美芽	稔	長女
〃	石川久美子	和年	二女
〃	高岡央男	公男	長男
大北町	川口佐智子	家久蔵	長女
儘下町	朝比奈球也	明男	二男

よろこび

区名	新 郎	新 婦	旧 姓
大北町	風岡 勉	昭子	風岡
四十九	川越 豊	きよ子	小杉
本通四	山上紀章	千鶴子	内藤
南町	萬屋 寛	清子	萬屋
清水町	深沢憲男	まさ子	築野

おしあわせに

区名	氏 名	転出先
大北町	松下高子	島田市
上町	鈴木喜久江	蒲原町
舟山町	斎藤はる子	〃
新町	小永井真砂子	東京都
八幡町	田口百合子	蒲原町
宮町	赤塚真砂子	静岡市
清水町	稲葉君恵	沼津市
富士見町	錦織仁美	富士宮市

かなしみ

区名	氏 名	年令
室野	望月キヌ	七十二
坂下	勝呂治司	六十二
〃	太田邦次郎	六十七
相生町	秋山忠一	四二
宮町	本田富子	六四
小池	志村志ま	七七
〃	斎藤志げ	七七
舟山町	斎藤房治	七八
本通一	伊藤貞義	五九
南町	石川マサ	五八
富士見町	久保田とし	九〇
清水町	鈴木りやう	八四
大北町	〃	八一